

ふれあい記録

実施日：平成29年3月17日

当番者名：新海 昭、宮原 宏至

コース名：日の出山～つるつる温泉

(通し番号 第128回)

天 候：晴のち曇り

参加者名：

相川 勲、市瀬 英雄、江口 正彦、小俣 悦男、神谷 順子、功力 満紀子、熊谷 信雄、柴崎 幸治、新海 昭、西村 寿文、根本 邦子、細矢 清志、堀井 克子、宮原 さち子、宮原 宏至、

<ビジター>

鈴木 順治、林 洋 (16日)、船橋 エイ子、

計 18名 (内、男性12名 女性6名) (五十音順)

交通(時刻)：

川崎駅 南武線立川行 6:54-7:53 立川駅、青梅線青梅行 8:11-8:43 青梅駅 奥多摩行 8:44-8:51 日向和田駅

バス つるつる温泉 17:30-17:50 武蔵五日市駅 解散

(参考) 青梅線立川行 18:04-18:37 立川駅、南武線川崎行 18:51-19:46 川崎駅

コースタイム(時刻)：

日向和田駅 9:00-9:20 梅の公園 (準備体操) 9:30-10:25 琴平神社 10:30-11:20 梅ノ木峠 (昼食) 11:50-13:00 日の出山 13:20-顎掛岩 13:50-新旧道分岐 14:25-14:45 つるつる温泉

みどころ：

- ・日の出山山頂からの展望は少しかすんでいたが、大岳山をはじめ奥多摩の山々や丹沢の山々、武蔵野の広がりが見られた。
- ・琴平神社からの展望も素晴らしかった。
- ・杉林は比較的によく手入れをされていた。

自然観察：

- ・季節柄 草花等は見られなかった。

特記事項：

- ・つるつる温泉は名前の通り実にツルツル ヌルヌル 泉質はアルカリ性単純温泉 アルカリ PH9.9 無色透明無味無臭
 - ・カモシカが一頭、擁護壁の上に現れ、しばし我々を珍しそうに眺めていた。
 - ・吉野梅郷は更新のため、全部伐採、今年苗木を植えたばかり。
 - ・ふれあいの道として、平成17年11月に東京都6番コースとして歩いたが、今回とは別のコースで重複部分はわずか500m位。
 - ・つるつる温泉から武蔵五日市駅まではクラシックバスでラウンジはゆったり。
 - ・「日の出山」の由来は御岳山から見ると日の出の方向にそびえるので名付けられた。
- (参考) 日の出山荘(中曽根)は平成10年に日の出町に寄贈され、有料で見学可能